

「緑内障患者の疾患マーカー解析」にご協力いただいた方へ

「アレキサンダー病の病態に關与する遺傳的修飾因子の探索」におけるデータと DNA の使用についてのお知らせ

京都府立医科大学感覚器未来医療学講座・視覚機能再生外科学では、京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されて「アレキサンダー病の病態に關与する遺傳的修飾因子の探索」の共同研究を行います。本研究の目的は、遺傳性神経疾患であるアレキサンダー病の経過や重症度などに関連する遺傳的因子を同定することです。そのために、遺傳子のほぼ全域にわたる配列の個人差（SNP（1塩基多型）と呼びます）を集計し、アレキサンダー病患者さんの群と対照となる方の群とを比較するという解析を行います。

今回対象となるのは、当科の「緑内障患者の疾患マーカー解析」の研究協力をいただき、試料・情報が本学医学倫理審査委員会の承認を受けた新たな研究に使用されること（二次利用）に同意をいただいている方です。その研究で得られたゲノム情報（SNP データを含む詳細な遺傳子配列データ）を使用させていただくことがあります。試料として DNA を用いることがありますが、それは解析の結果アレキサンダー病群と対照群の間で差がある可能性の高い配列が見つかった場合、その配列を調べるという目的に限定されます。

「アレキサンダー病の病態に関与する遺伝的修飾因子の探索」の研究責任者は本学神経内科学・教授・水野敏樹です。ご本人がゲノム情報や DNA の二次利用をご了承いただけない場合は、研究対象にはいたしませんので、下記連絡先に 2020 年 3 月 31 日までにお申し出ください。その場合、ご本人に不利益が生じることはありません。

2019 年 9 月 26 日

研究実施責任者

京都府立医科大学 神経内科学

教授 水野 敏樹

連絡先

京都府立医科大学 神経内科学

教授 水野 敏樹

電話：075-251-5793

(平日 10:00～16:00)